

## 第8期羅臼町総合計画

### 羅臼町まちづくりアンケート（中高生用）回答結果

【対象】 町内中学生及び高校生 175名

【方法】 各学校を經由し配布しインターネット回答

【期間】 令和5年2月15日～令和5年3月15日

【結果】 101名 回答率57.7%（全てWEB回答）

羅臼町

# 目次

## ■あなたご自身のことについてお伺いします。

問1	性別	1
問2	年代	1
問3	職業	1
問4	住所	1
問5	居住状況	2
問6	家族構成	2
問7	羅白町に住んでいる期間	2
問8	転入・転出の状況	3
問9	羅白町に住むようになった理由	3

## ■あなたの暮らしについてお伺いします。

問10	日常生活における日用品（食料品など）の買い物の行き先と移動手段	4
問11	日常生活における非日用品（衣料品など）の買い物の行き先と移動手段	4
問12	病院などへの通院の行き先と移動手段	5

## ■羅白町での生活や住み心地についてお伺いします。

問13	羅白町への愛着	5
問14	羅白町のイメージ（印象）	6
問15	羅白町の住み心地	6
問16	これからも羅白町に住み続けたいか	7
問17	《中学生・高校生のみ》就職や進学で羅白町を離れた後、羅白町に戻りたいか	9

## ■羅白町の取り組みについてお伺いします。

問18	羅白町の生活環境や行政サービスなどの満足度重要度	10
	【1生活環境や町民協働に関する項目】	10
	【2産業に関する項目】	11
	【3保健・医療・福祉に関する項目】	13
	【4まちづくりに関する項目】	14
	【5教育・文化・スポーツ活動に関する項目】	15
	【6町政への町民参加や行政サービスに関する項目】	17

## ■将来に向けた人口減少対策についてお伺いします。

問19	人口の「社会減少」への施策	18
問20	人口の「自然減少」への施策	19

■将来に向けた教育環境についてお伺いします。

問21 人口減少に伴う小学校と幼稚園の教育環境について .....	20
問22 人口減少に伴う羅臼高校の存続について .....	20

■将来に向けた生活環境についてお伺いします。

問23 今後の暮らしに欠かせないと思う施設 .....	21
問24 今後の公共交通のあり方 .....	21

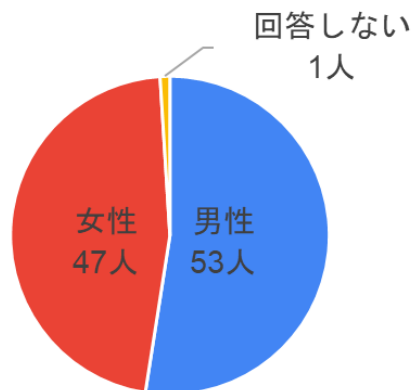
■将来のまちづくりについてお伺いします。

問25 今後の人口減少や少子高齢化に伴う影響 .....	22
問26 将来の羅臼町のイメージ .....	23
問27 羅臼町のまちづくりや町民参加 .....	24
問28 住み良い羅臼町を維持していくためのアイデアやご意見 .....	24

■あなたご自身のことについてお伺いします。

問1 あなたの性別について、1つだけ選んで番号に○印を付けてください。

男性 53人、女性 47人、回答しない 1人で、男女の割合はおおむね半数であった。



問2 あなたの年代について、1つだけ選んで番号に○印を付けてください。

回答者は全員 10代であった。

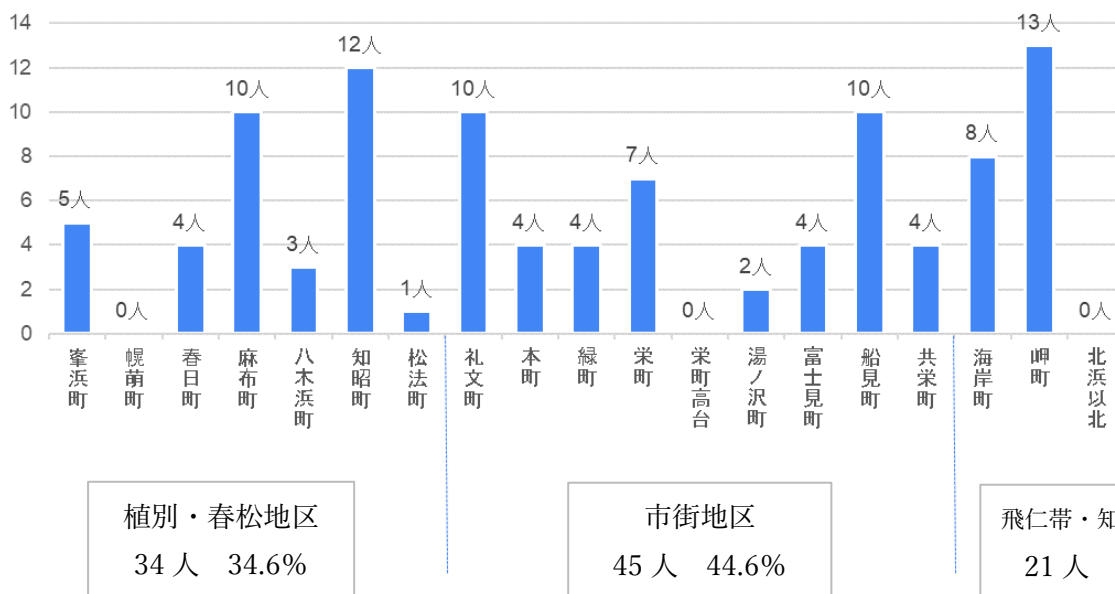
問3 あなたの職業について、1つだけ選んで番号に○印を付けてください。

学生 100人、無職 1人であった。無職を選択したものは学生と想定される。

問4 あなたがお住まいの住所について、1つだけ選んで番号に○印を付けてください。

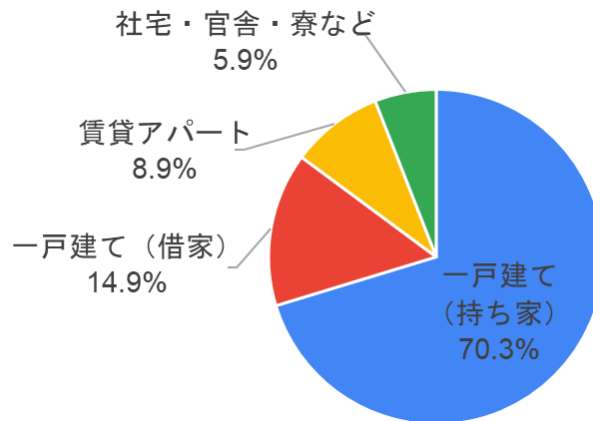
市街地区への居住者数が最も多く、次いで植別・春松地区、飛仁帯・知円別地区の順であった。

飛仁帯・知円別地区は海岸町及び岬町の2町のみを集計となるため、生徒数が少なくなりがちだが、岬町在住が13名と全町で最多人数となっている。



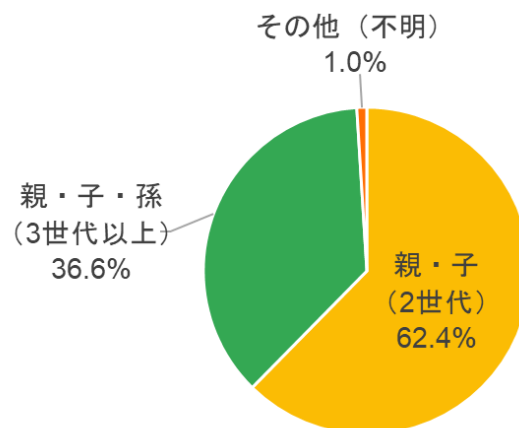
問5 あなたの居住状況について、1つだけ選んで番号に○印を付けてください。

「1戸建て（持ち家）」が70.3%と最も多かった。



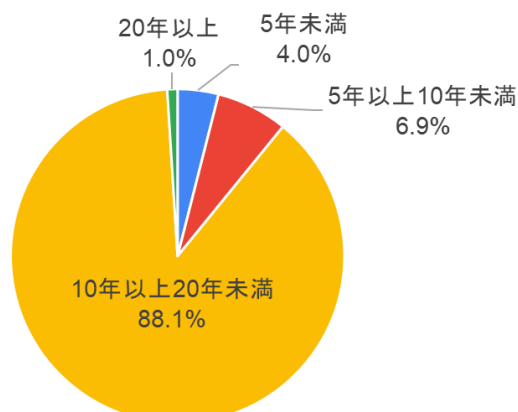
問6 あなたの家族構成について、1つだけ選んで番号に○印を付けてください。

「親・子（2世代）」が62.4%と最も多く、次いで「親・子・孫（3世代以上）」が36.6%であった。



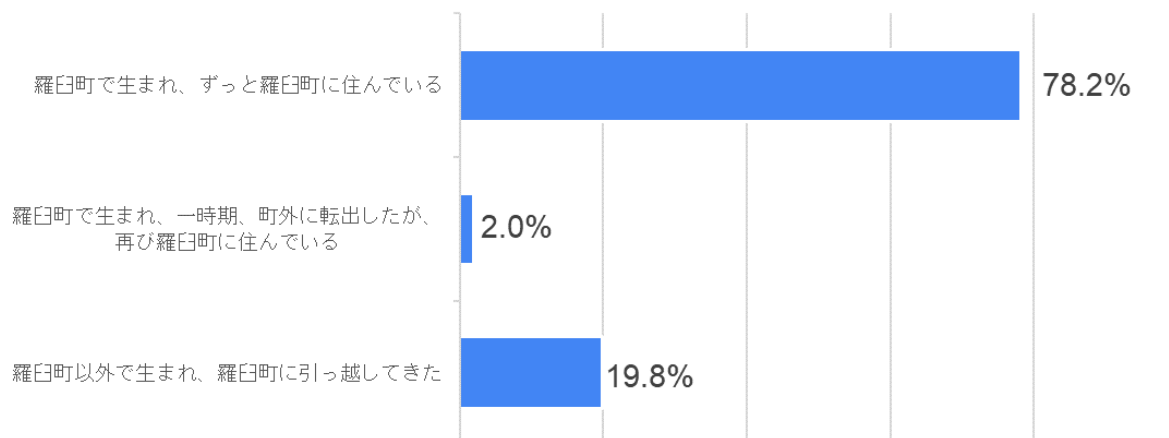
問7 羅臼町に住んでいる期間について、1つだけ選んで番号に○印を付けてください。

「10年以上20年未満」が88.1%と最も多かった。「20年以上」との回答が1%あったが、親の居住期間を回答した可能性が高く、分類としては「10年以上20年未満」に組み込まれるものと考えられる。



問8 転入・転出の状況について、1つだけ選んで番号に○印を付けてください。

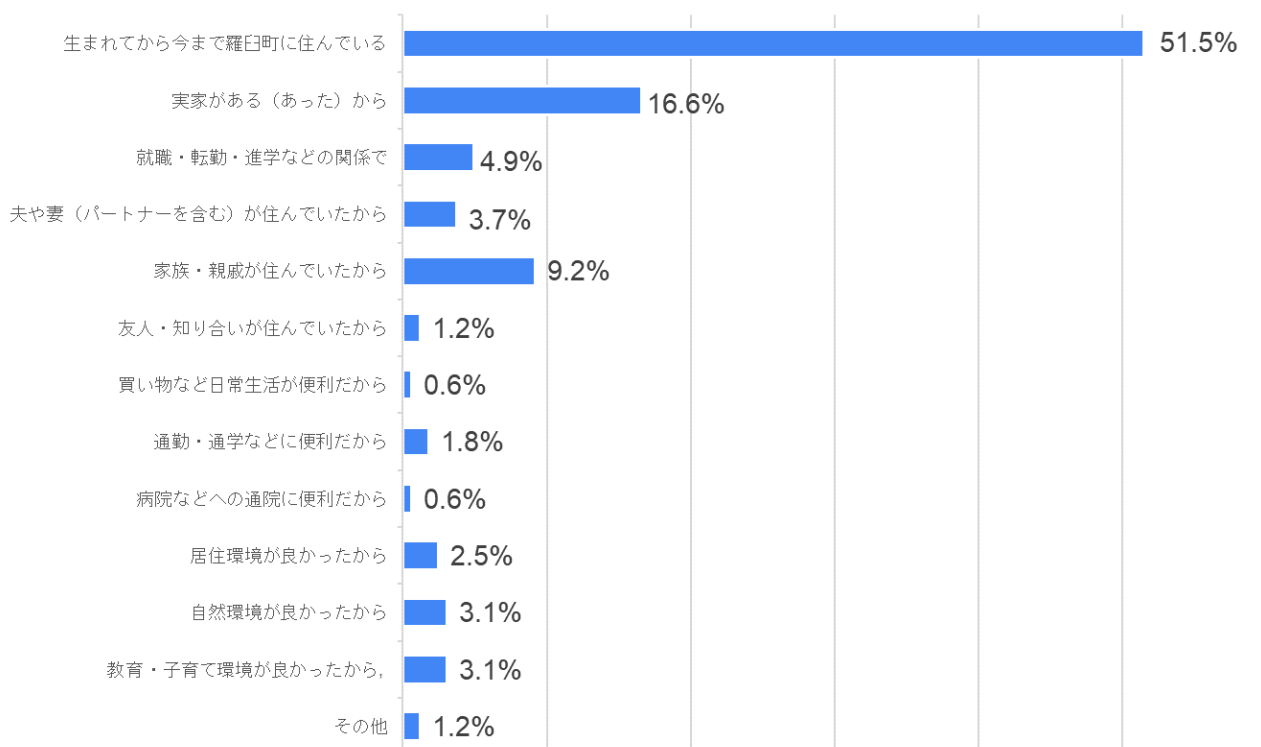
「羅臼町で生まれ、ずっと羅臼町に住んでいる」が78.2%ともっとも多かった。「羅臼町以外で生まれ、羅臼町に引っ越してきた」との回答は約20%で、親の転勤による転入または移住してきた世帯であると考えられる。



問9 羅臼町に住むようになった理由について、あてはまるものをすべて選んで番号に○印を付けてください。

「生まれてから今まで羅臼町に住んでいる」が51.5%と最も多かった。他にも「実家がある（あった）から」など選択された回答もあるが、親の状況も加味されて回答されたものと考えられる。

「その他」は「秘密」「わからない」の回答が各1件ずつあった。

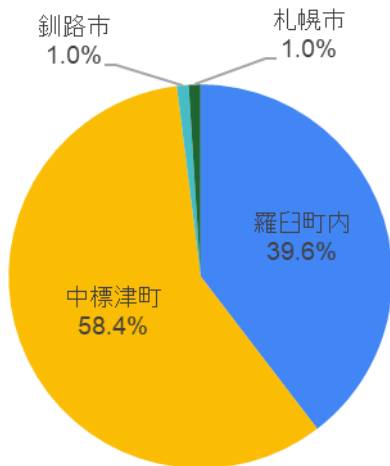


■あなたの暮らしについてお伺いします。

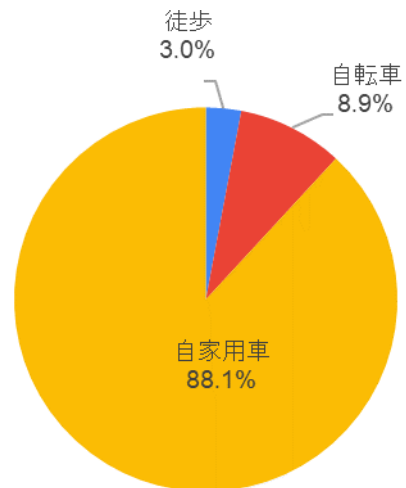
問10 日常生活における日用品（食料品など）の買い物について、最も多いと思う行き先と移動手段をそれぞれ1つだけ選んで番号に○印を付けてください。

「最も多いと思う行き先」は中標津町の58.4%、羅臼町内が39.6%であった。「移動手段」は自家用車が88.1%と圧倒的に多かった

最も多いと思う行き先（食料品など）



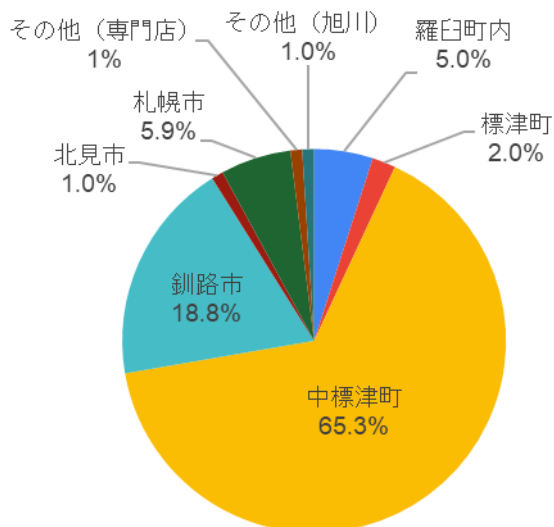
移動手段（食料品など）



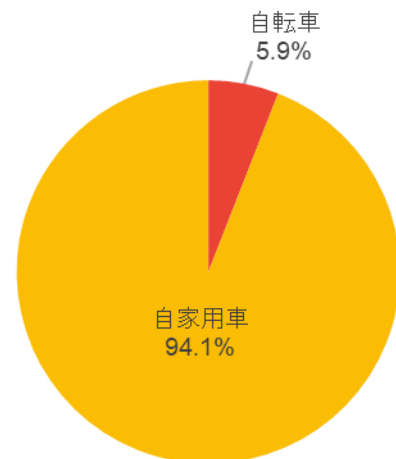
問11 日常生活における非日用品（衣料品など）の買い物について、最も多いと思う行き先と移動手段をそれぞれ1つだけ選んで番号に○印を付けてください。

「最も多いと思う行き先」は中標津町の65.3%、釧路市が18.8%であった。「移動手段」は自家用車が94.1%と圧倒的に多かった。

最も多いと思う行き先（衣料品など）



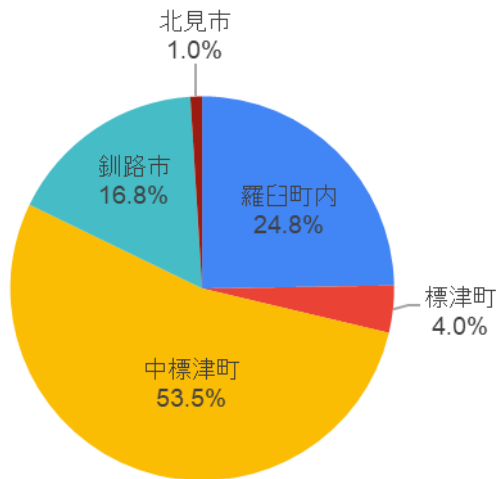
移動手段（衣料品など）



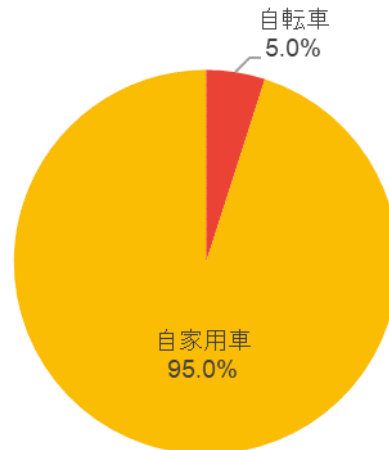
問12 病院などへの通院について、最も多いと思う行き先と移動手段をそれぞれ1つだけ選んで番号に○印を付けてください。

「最も多いと思う行き先」は中標津町の53.3%、次いで羅臼町内が24.8%、釧路市が16.8%であった。「移動手段」は自家用車が95.0%と圧倒的に多かった。

最も多いと思う行き先（病院など）



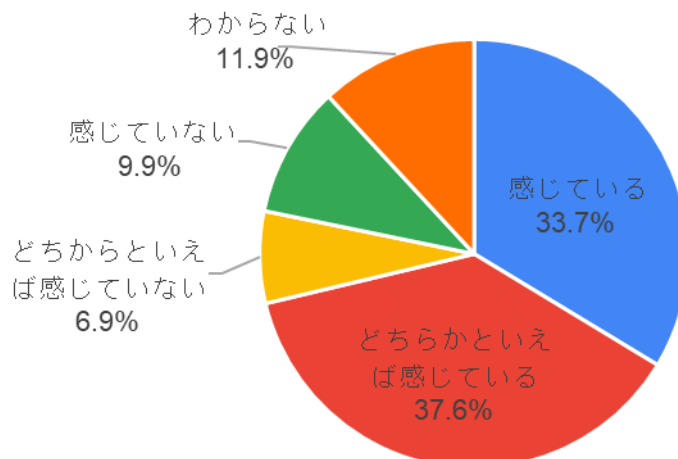
移動手段（病院など）



■羅臼町での生活や住み心地についてお伺いします。

問13 あなたは、羅臼町に愛着を感じていますか。1つだけ選んで番号に○印を付けてください。

「感じている」「どちらかといえば感じている」を合わせると71.3%となり、羅臼町に対し愛着を感じている生徒が多いことが分かった。

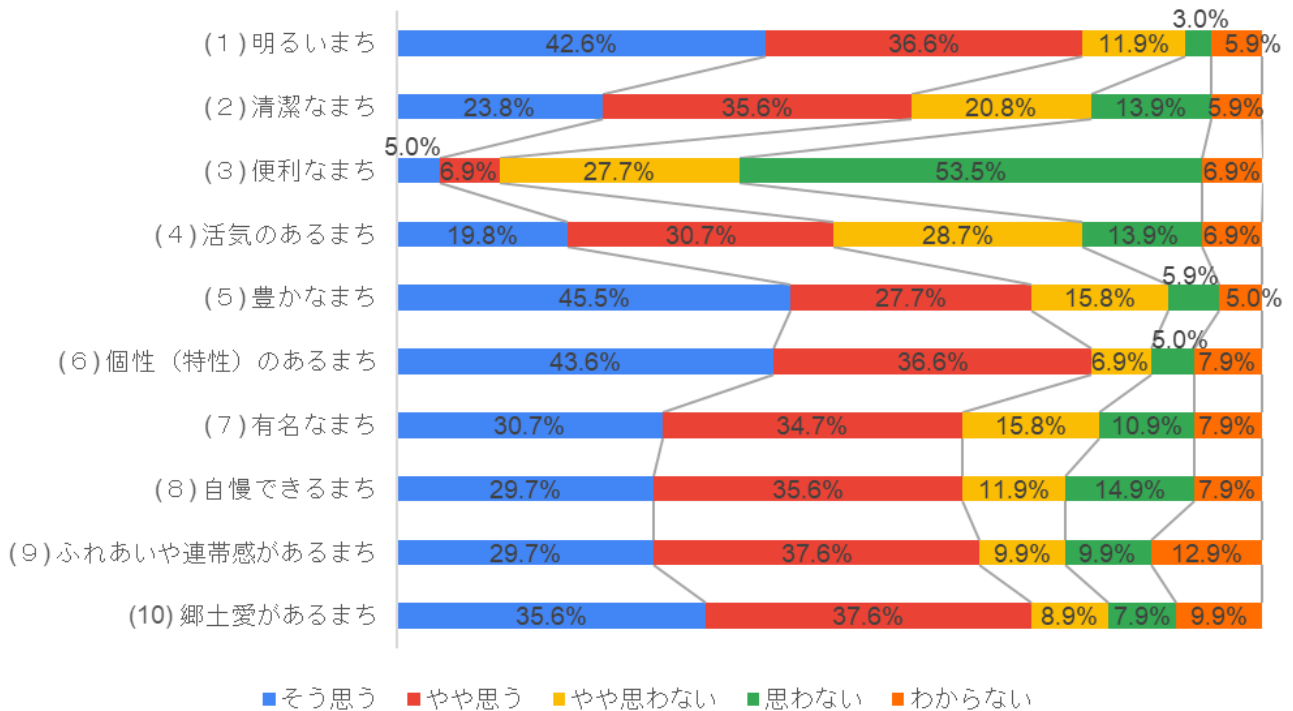




問14 羅臼町のイメージ（印象）に当てはまるものをそれぞれ1つずつ選んで番号に○印を付けてください。

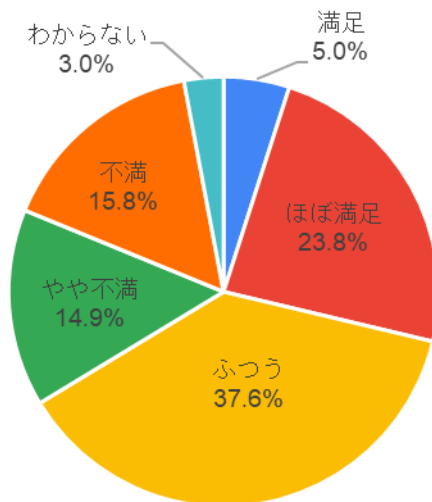
「(5) 豊かなまち」が45.5%と最も多く、次いで「(6) 個性（特性）のあるまち」が43.6%、「(1) 明るいまち」の42.6%であった。

反面、「(3) 便利なまち」と回答したのは「そう思う」「やや思う」を合わせても12%と低く、若い世代は非常に不便であると感じていることが分かった。



問15 あなたは、羅臼町の住み心地についてどう思いますか。1つだけ選んで番号に○印を付けてください。

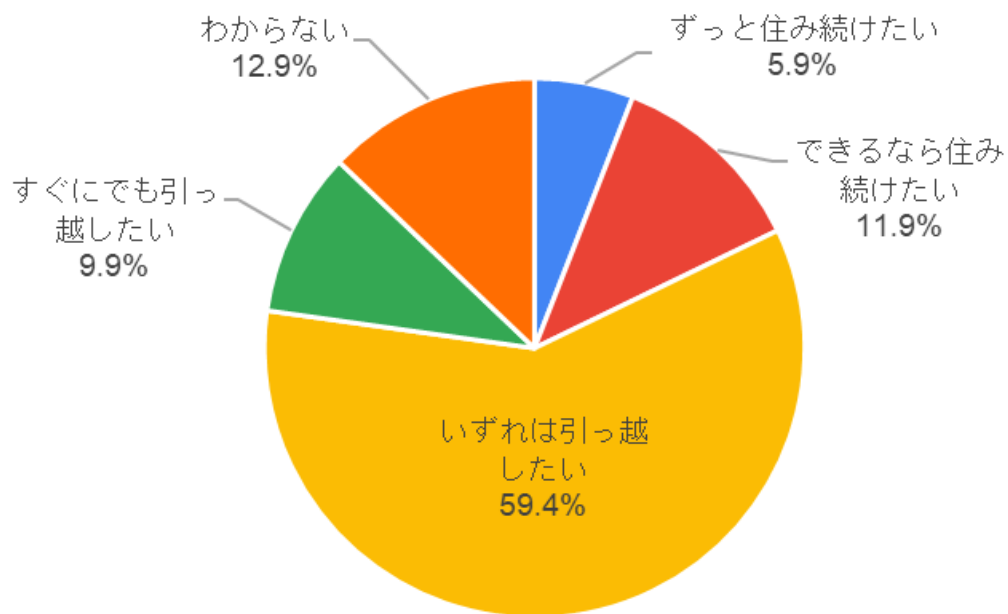
「満足」「ほぼ満足」を合わせると28.8%であり、「不満」「やや不満」を合わせた30.7%を下回ったが、「ふつう」も37.6%であり、単純に不満割合が高いとは言えない状況であった。



問16 あなたは、これからも羅臼町に住み続けたいと思いますか。1つだけ選んで番号に○印を付けてください。

「いずれは引っ越したい」が59.4%と最も多く、「すぐにでも引っ越したい」の9.9%を合わせると約70%の生徒が町外への転出を考えていることが分かった。

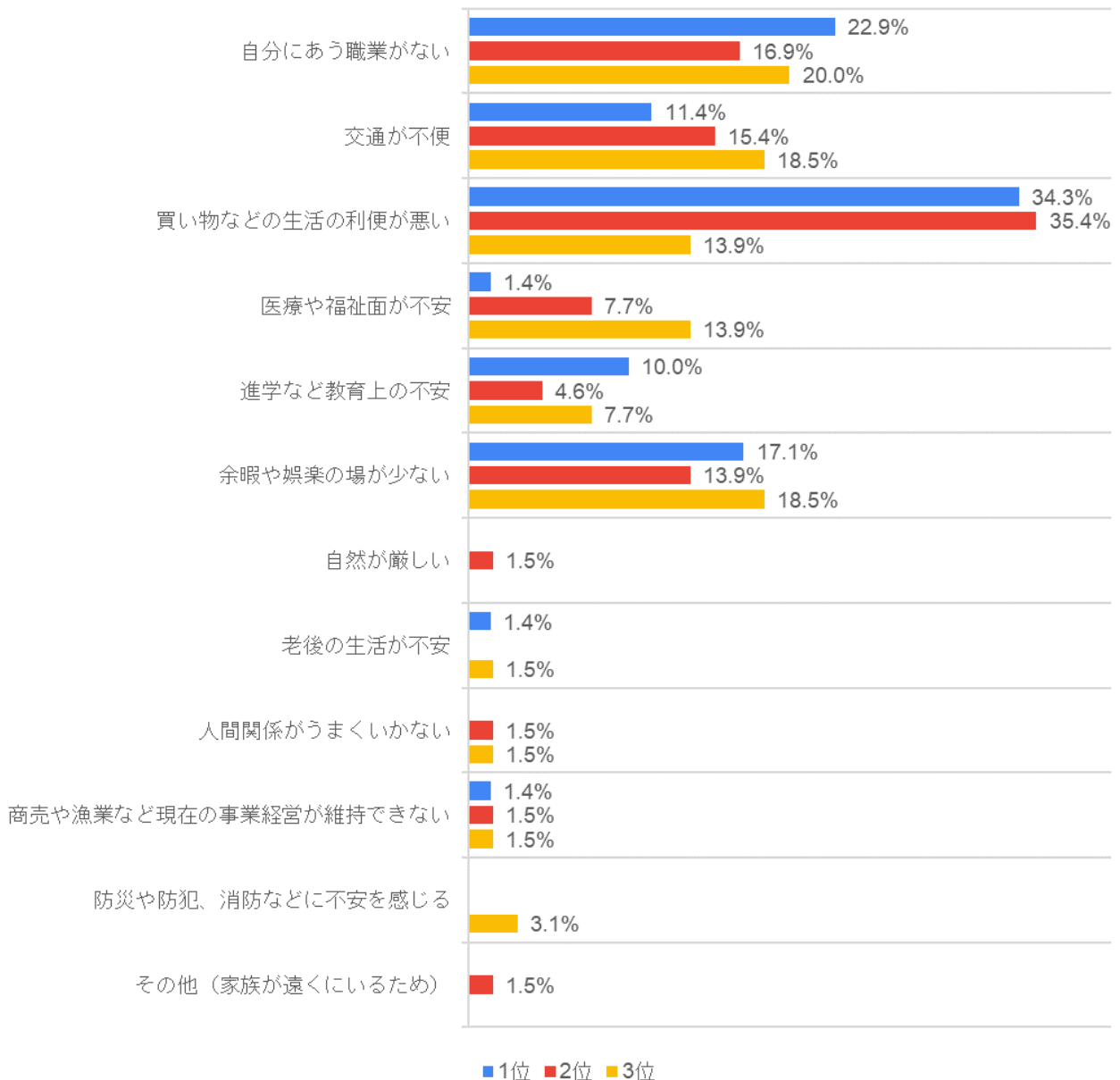
「できるなら住み続けたい」は11.9%であり、何らかの希望が叶う町であれば住み続けることを検討するものと考えられる。



「3. いずれは引っ越したい」「4. すぐにでも引っ越したい」を選んだ方の理由に当てはまるものを、**1位から3位まで選んで**右の枠の中に順位（1, 2, 3）を書いてください。

引っ越したいと思う要因としては、買い物の不便さが圧倒的に多かった。自由に欲しいものを見たり触ったり食べたりすることができないことの不自由さが影響しているものと思われる。余暇や娯楽、交通についても買い物と同じ要因であろう。

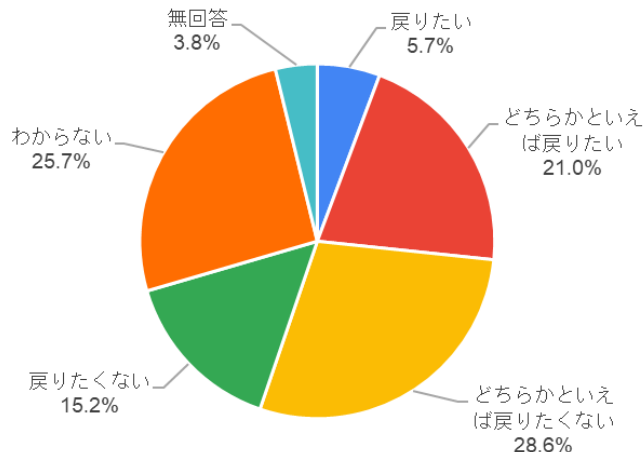
また、生徒自身が受けたい教育、就業したい職種が羅臼町には無いため、転出を考えることが理由としても明確になった。



問17 中学生・高校生の皆さんのみお答えください。

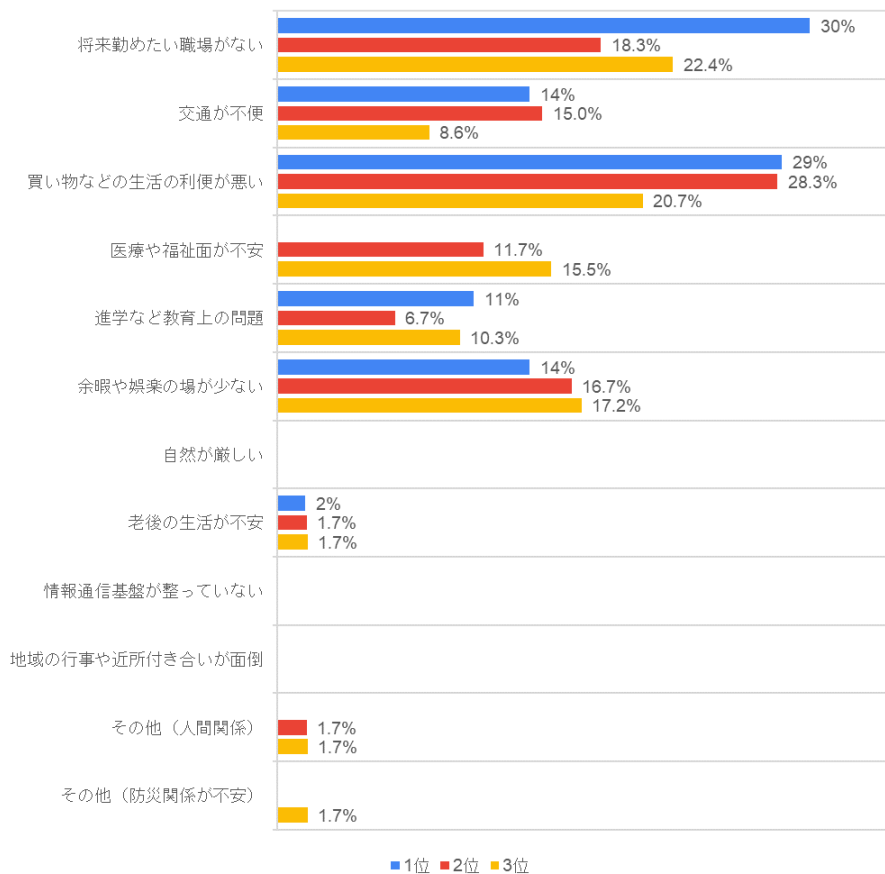
あなたは、就職や進学で羅臼町を離れた後、羅臼町に戻りたいですか。 1つだけ選んで番号に○印を付けてください。

「戻りたい」「どちらかといえば戻りたい」の合計は 26.7%、「戻りたくない」「どちらかといえば戻りたくない」の合計が 43.8%となった。問 16 及び次の設問でも明確となっているとおり、生活の不便さが主な要因となっている。



「3. どちらかといえば戻りたくない」「4. 戻りたくない」を選んだ方の理由に当てはまるものを、1位から3位まで選んで右の枠の中に順位（1，2，3）を書いてください。

問 16 と同様の理由から、一度、羅臼町を離れても戻りがたいとの考えが多かった。



■羅臼町の取り組みについてお伺いします。

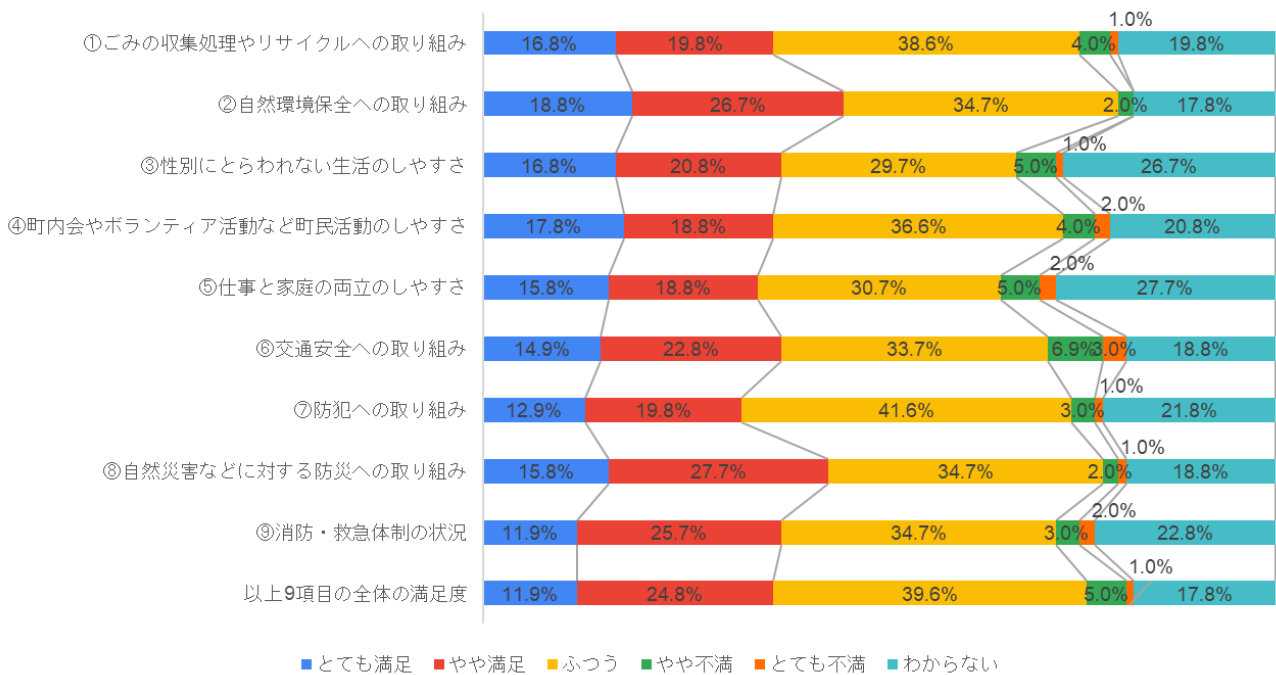
問18 毎日の暮らしの中で、羅臼町の生活環境や行政サービスなどに満足していますか。また、今後羅臼町が取り組むにあたり、どのくらい重要だとお考えですか。次の各項目について、あなたのお考えにいちばん近い「現在の満足度」の数字と「今後の重要度」のアルファベットを、それぞれ1つずつ選んで○印を付けてください。

【1 生活環境や町民協働に関する項目】

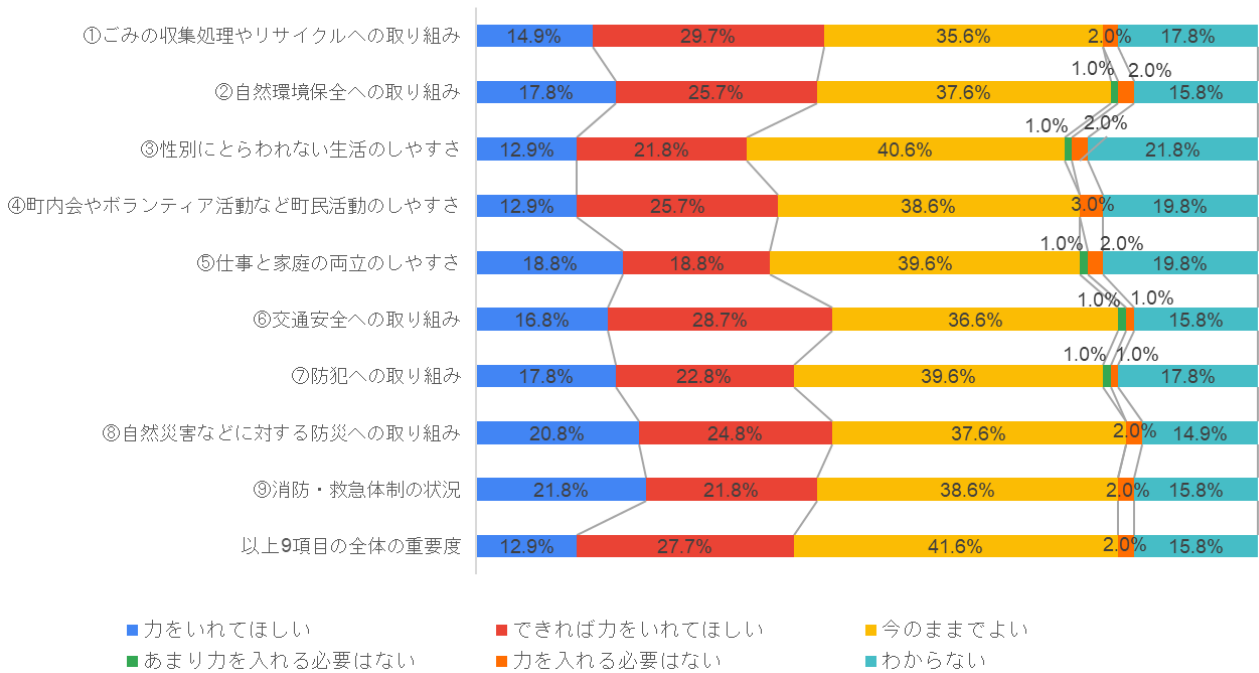
「現在の満足度」では「ふつう」を選択する生徒が多かった。生徒の生活に直接に関わる部分が少なかったためと思われる。「②自然環境保全への取り組み」や「⑧自然災害などに対する防災への取り組み」が他の項目よりもやや満足の度合いが高い。これは知床学や防災学校を通じ、生徒自身へ直接的な学びがあるためと考えられる。

「今後の重要度」では自然災害や交通安全、防災に関して力を入れるべきとの回答が多かった。日常的に荒天時の海峡の様子を見ていることや過去の土砂災害などを見聞きした生徒らもいることが影響しているのではないだろうか。

1 生活環境や町民協働に関する項目「現在の満足度」



## 1 生活環境や町民協働に関する項目「今後の重要度」

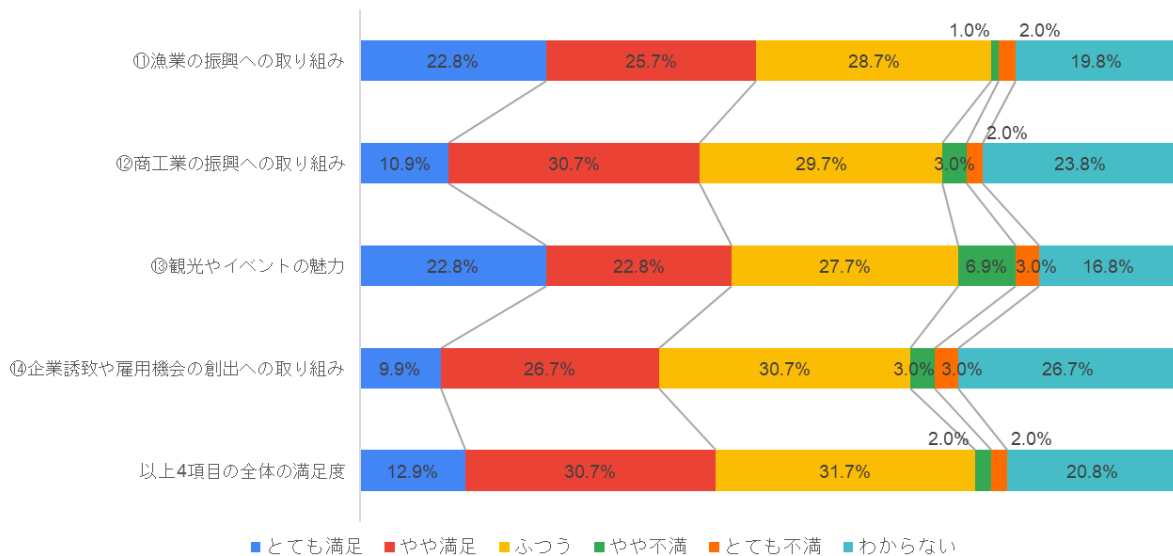


## 【2 産業に関する項目】

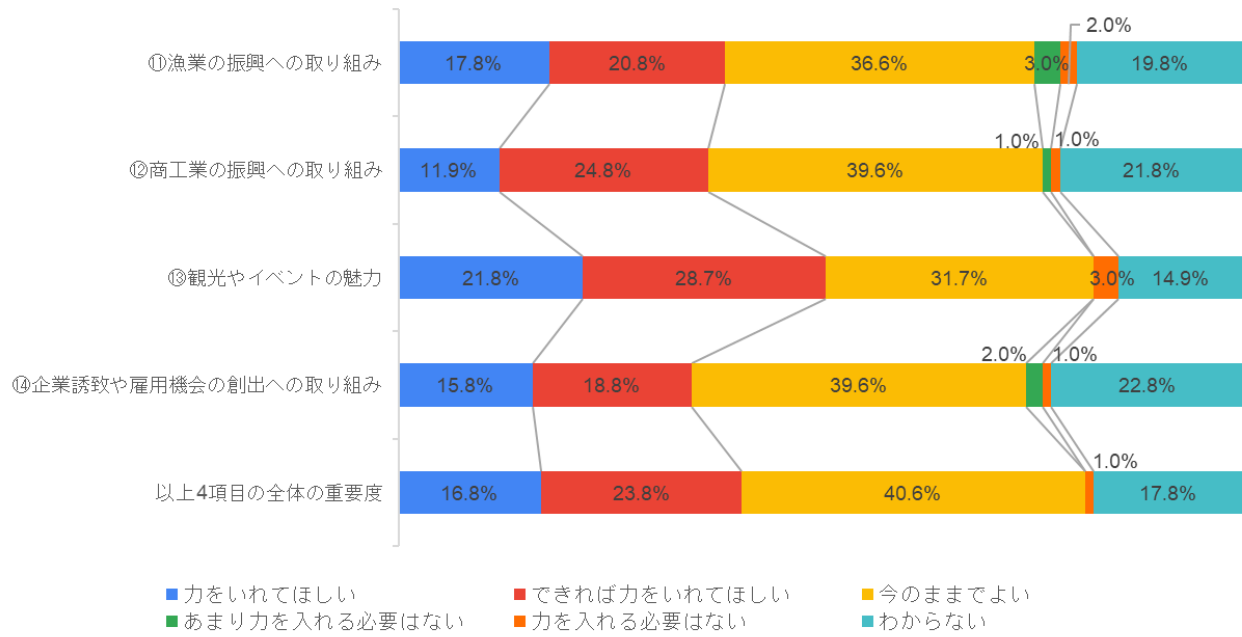
「現在の満足度」については、「⑪漁業の振興への取り組み」「⑬観光やイベントの魅力」において、とても満足の割合が他の項目に比べて高い。羅臼町を代表する魚種の豊富さや観光について理解しているためと考えられる。

「今後の重要度」についても「⑪漁業の振興への取り組み」「⑬観光やイベントの魅力」へ力をいれる方向性であると考えられている。

## 2 産業に関する項目「現在の満足度」



## 2 産業に関する項目「今後の重要度」

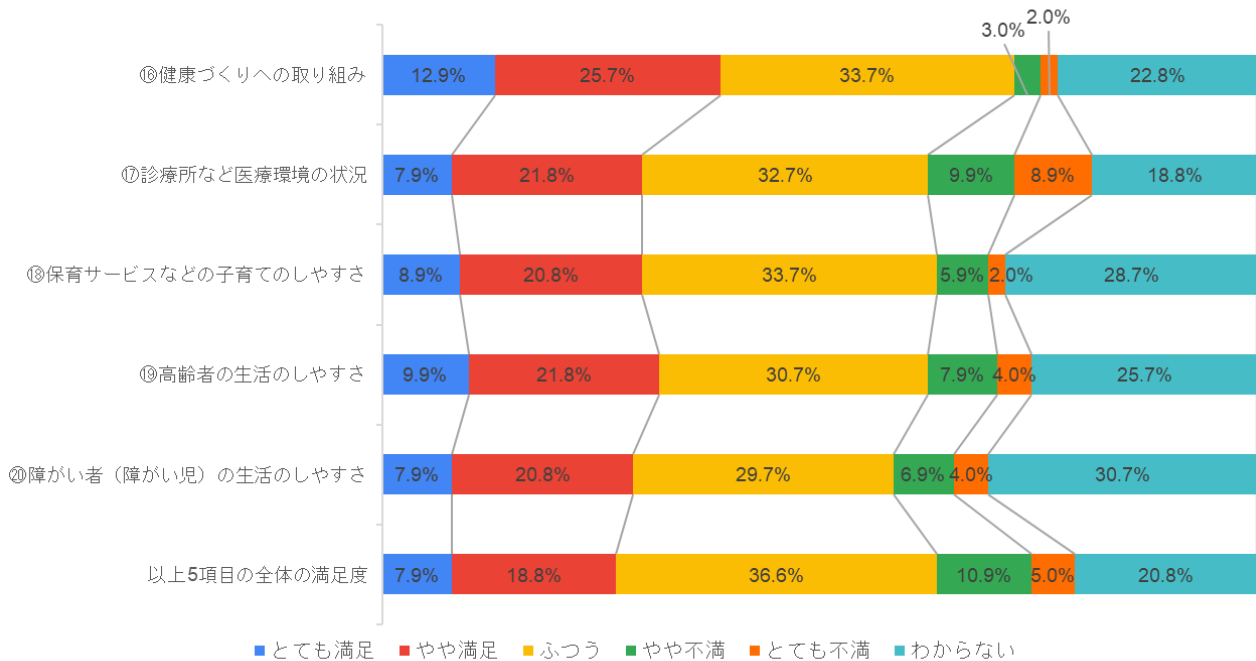


### 【3 保健・医療・福祉に関する項目】

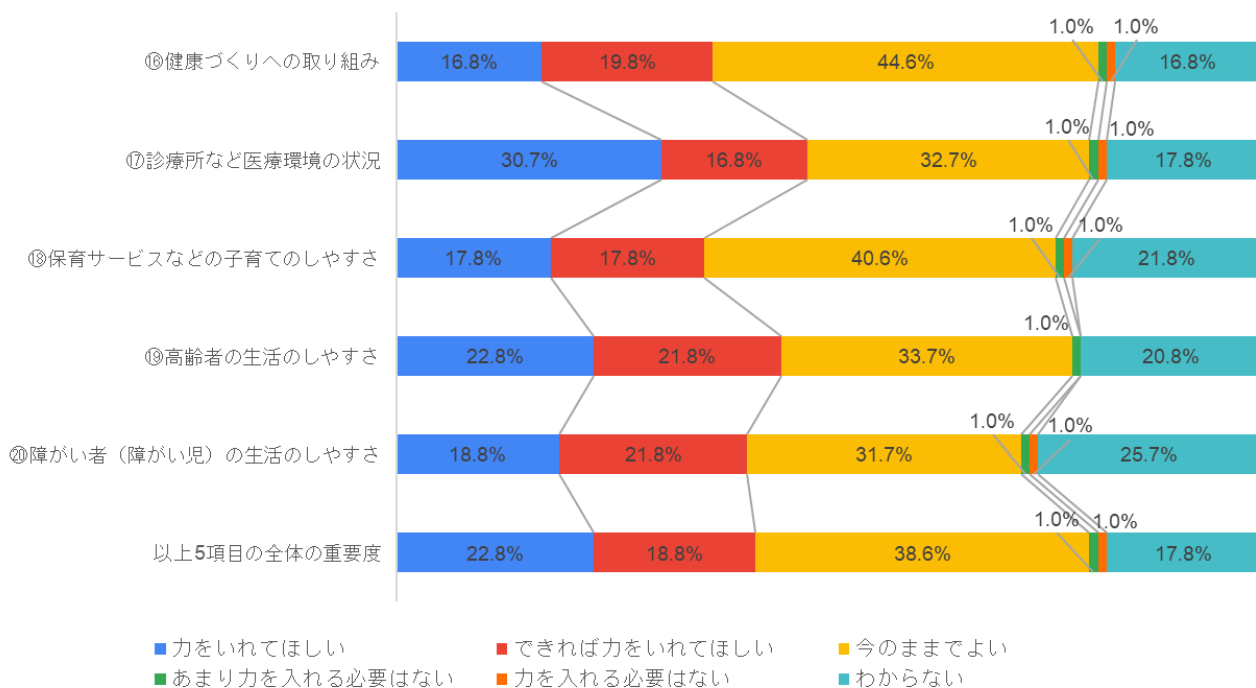
「現在の満足度」については全体的に低い状況であった。年齢的に福祉や医療と関わりが低い年齢層であることも理由ではないだろうか。

「今後の重要度」については、「⑰診療所など医療環境の状況」が突出して高く求められており、生徒らにおいても、医療体制の充実は必須と認識されていることが分かった。

#### 3 保健・医療・福祉に関する項目「現在の満足度」



#### 3 保健・医療・福祉に関する項目「今後の重要度」



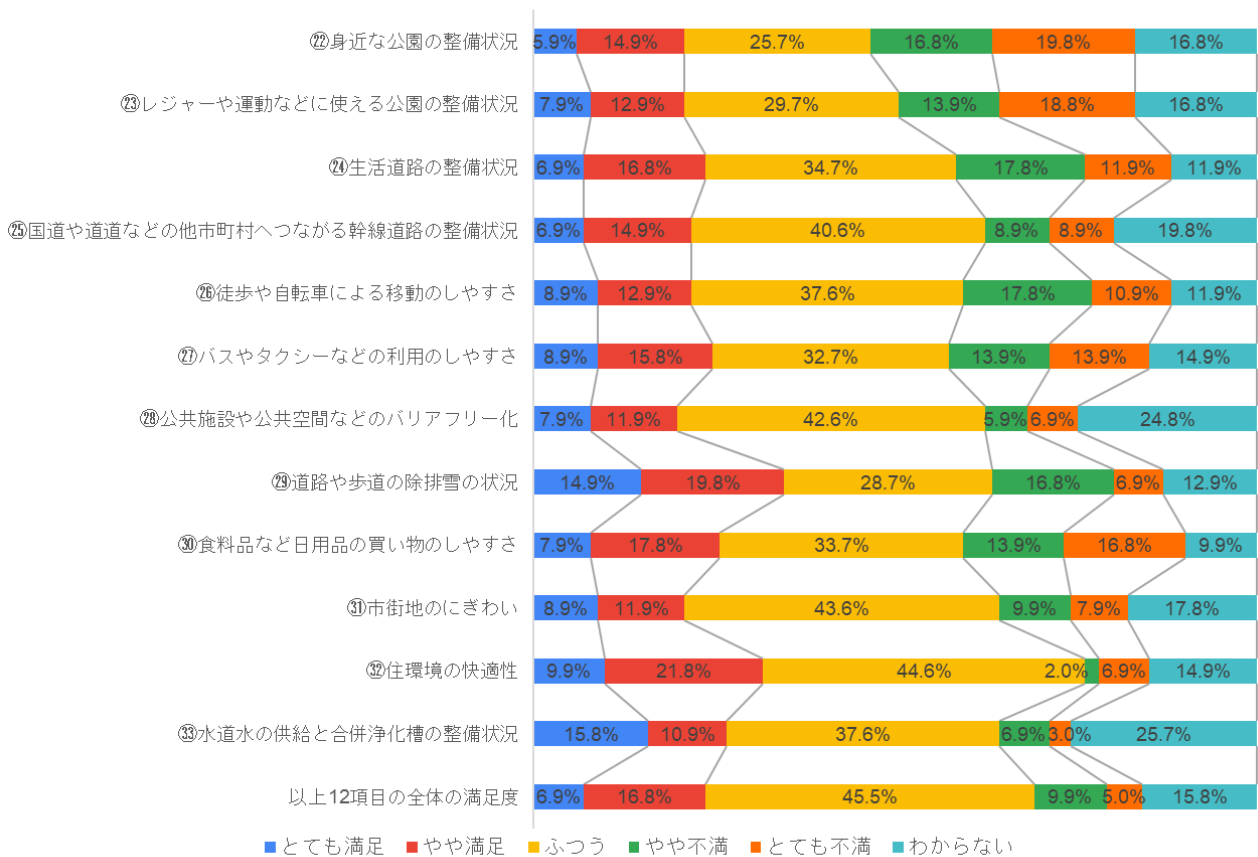


#### 【4 まちづくりに関する項目】

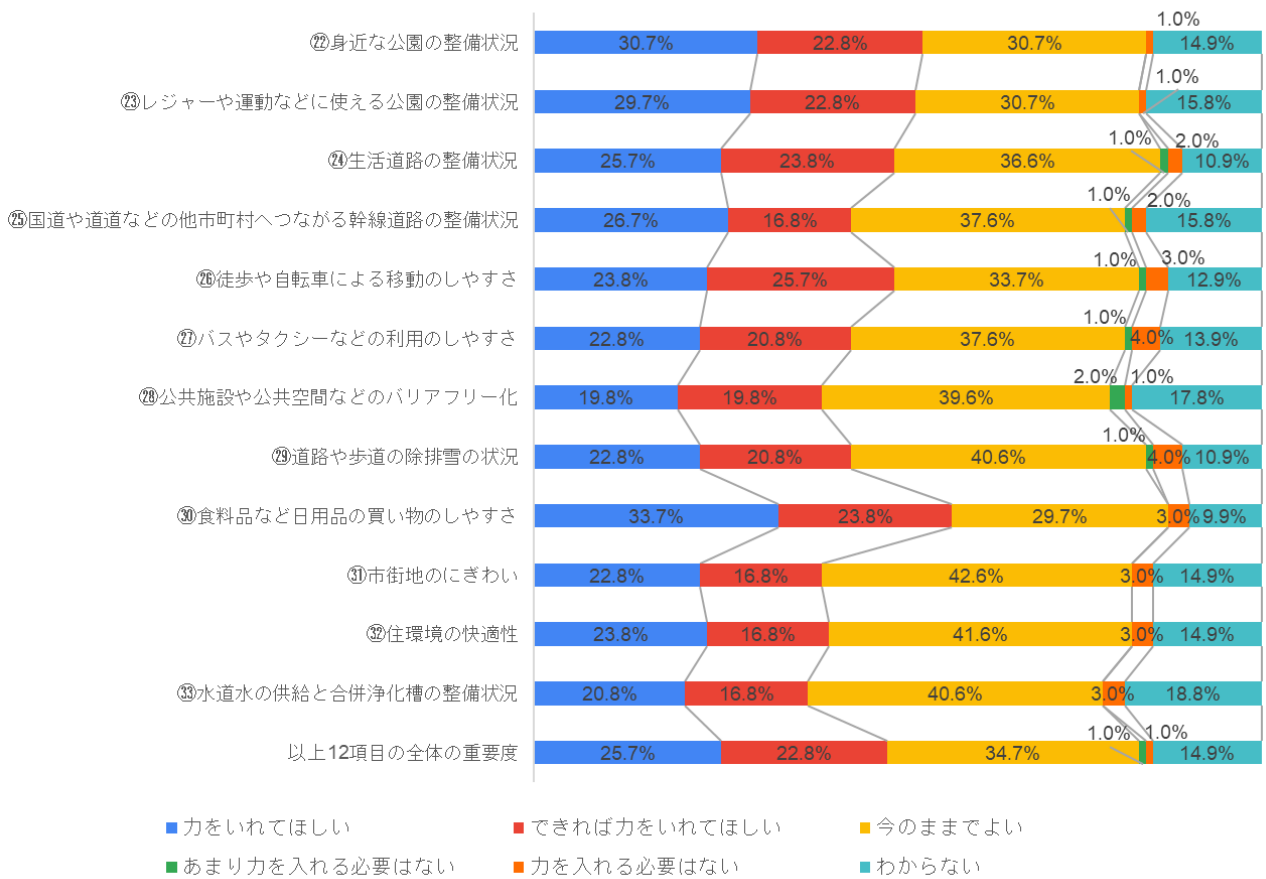
「現在の満足度」については、生徒らの年齢層が集える場所や買い物ができる場所等々の趣味・余暇・購買などに関わる部分について満足度が低く不満度が高かった。

「今後の重要度」においても、同様にそれらの取組へ力を入れるべきとの回答となっている。特に「⑩食料品など日用品の買い物のしやすさ」については高く求められる回答となった。

#### 4 まちづくりに関する項目「現在の満足度」



#### 4 まちづくりに関する項目「今後の重要度」

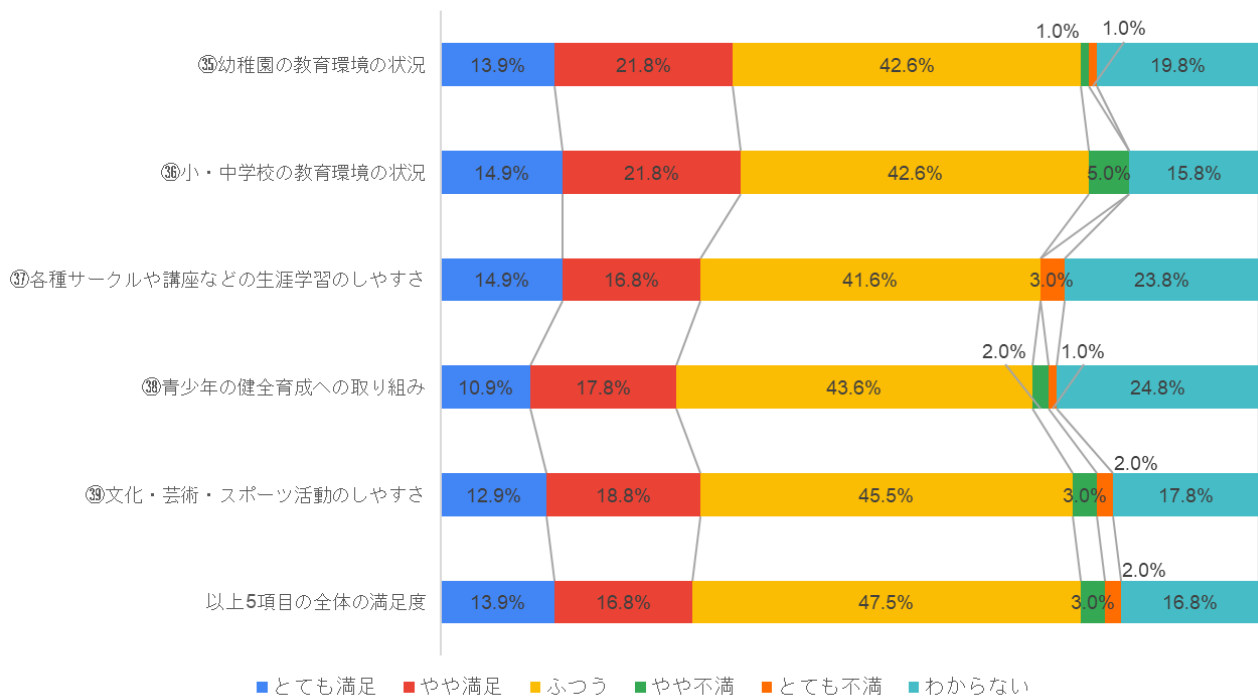


#### 【5 教育・文化・スポーツ活動に関する項目】

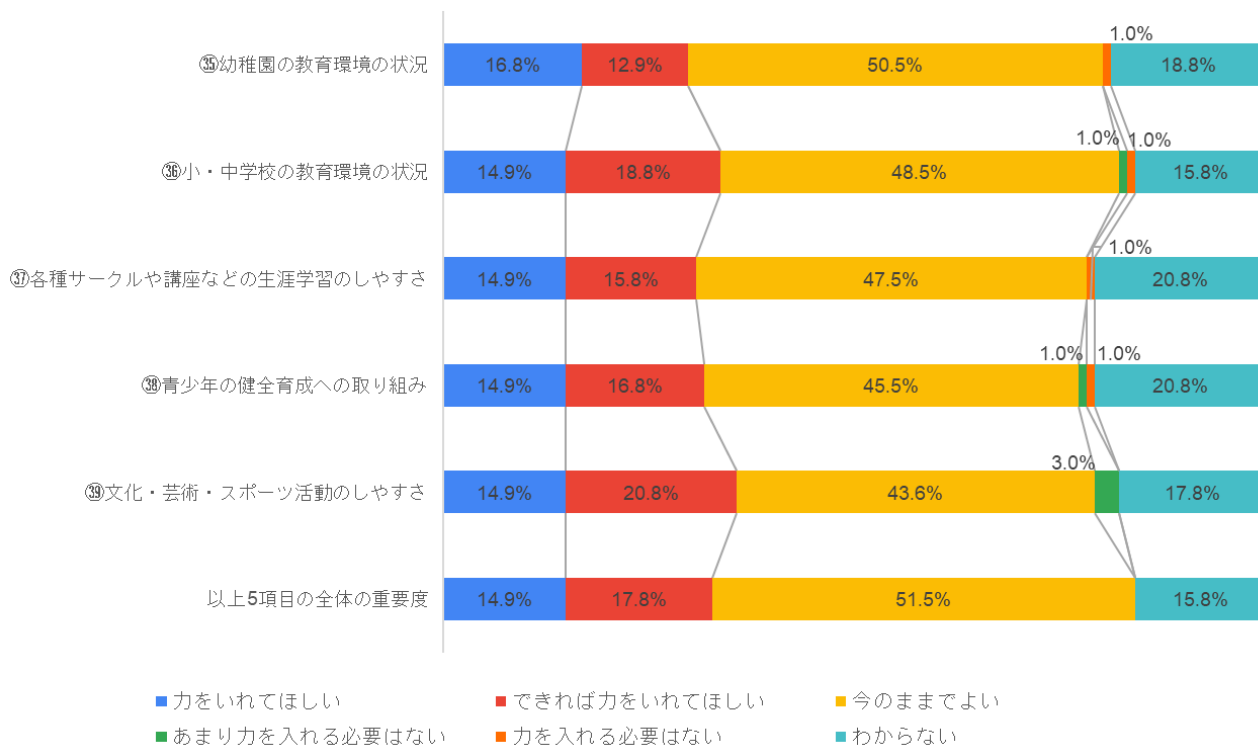
「現在の満足度」については、全体的に普通と回答する生徒が多く、一般町民に比べ学習やスポーツに触れる機会が多いことが原因ではないかと思われる。

「今後の重要度」においても、同様と思われる。

## 5 教育・文化・スポーツ活動に関する項目「現在の満足度」



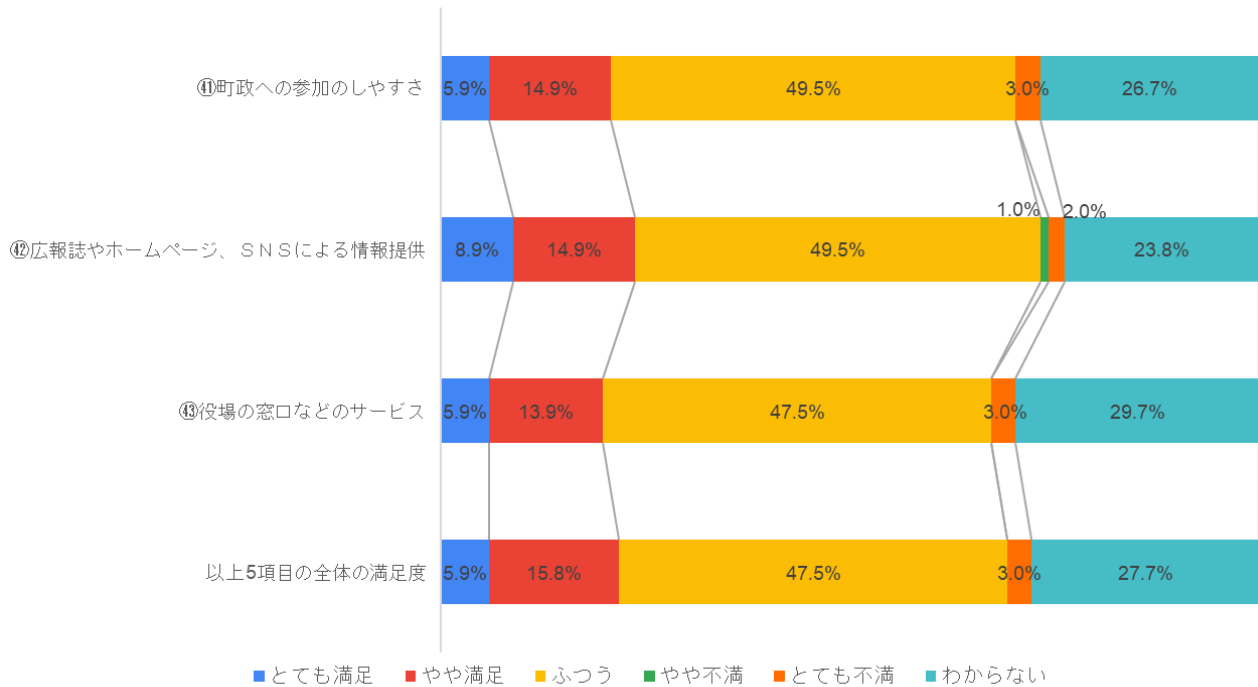
## 5 教育・文化・スポーツ活動に関する項目「今後の重要度」



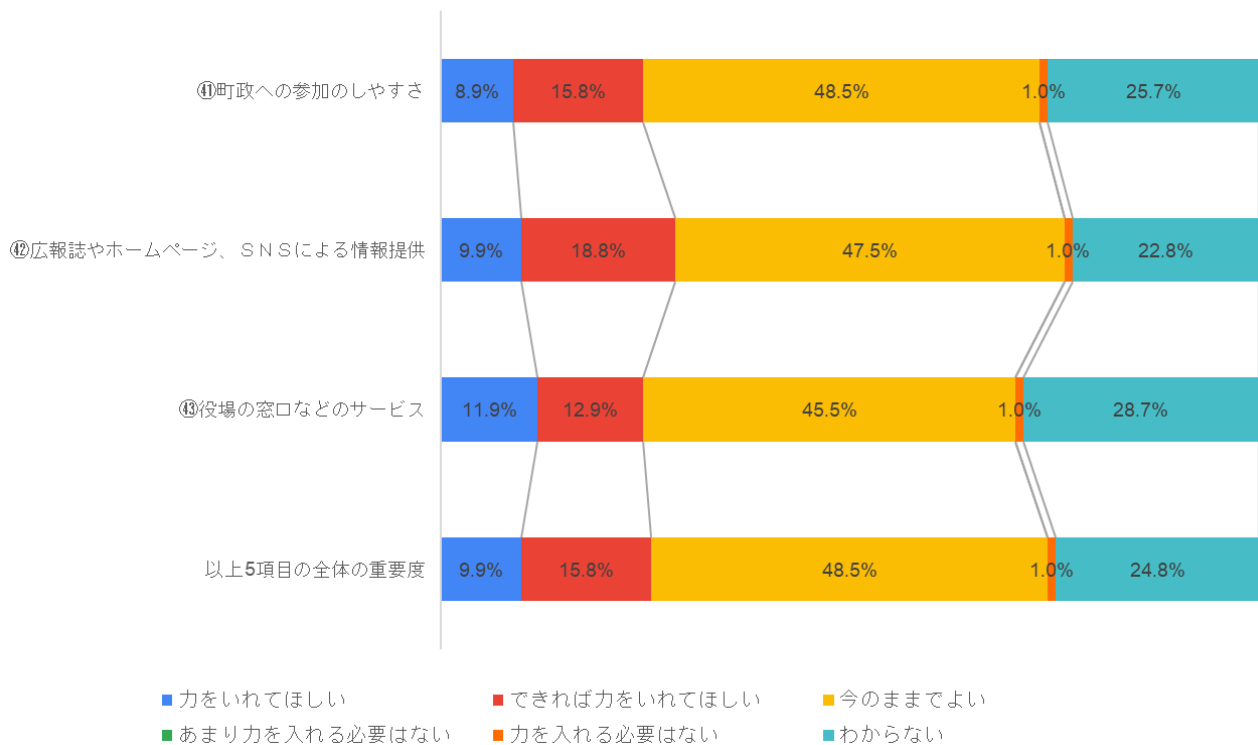
## 【6 町政への町民参加や行政サービスに関する項目】

「現在の満足度」「今後の重要度」について、「ふつう」という回答が多かった。年齢的に生徒自身が直接関わる要素が少ないためと思われる。

### 6 町政への町民参加や行政サービスに関する項目「現在の満足度」



### 6 町政への町民参加や行政サービスに関する項目「今後の重要度」

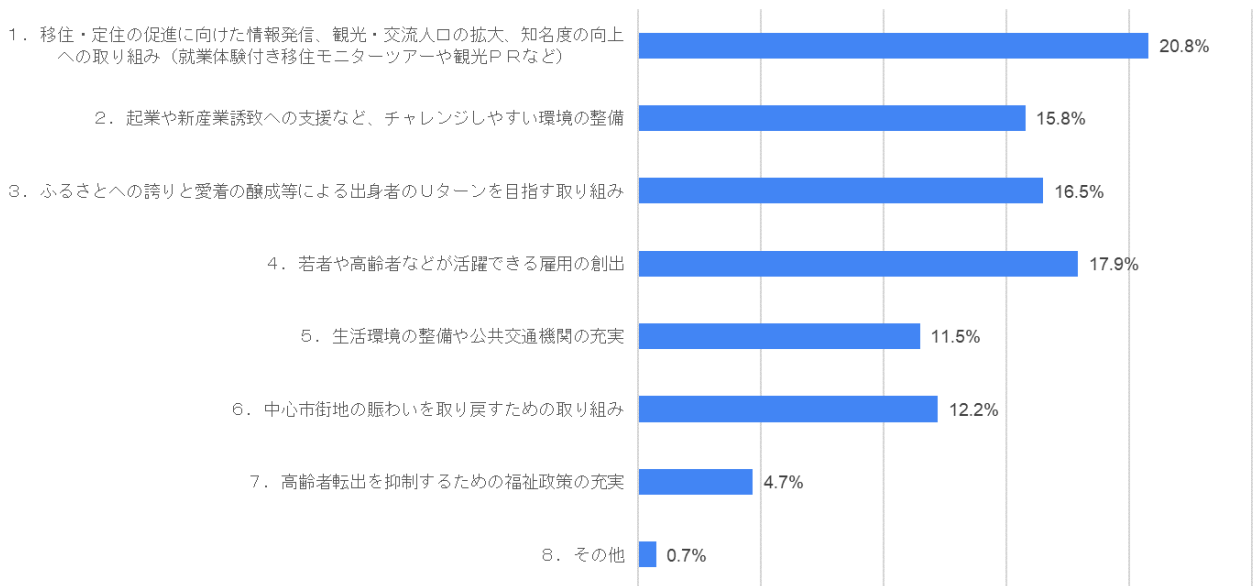


■将来に向けた人口減少対策についてお伺いします。

問19 羅臼町は毎年、転入者よりも転出者が多い状況が続いていますが、この「社会減少」を食い止めるための取り組みを行うとき、どのような政策に力を入れるべきだと思いますか。3つまで選んで番号に○印を付けてください。

「1. 移住・定住の促進に向けた情報発信、観光・交流人口の拡大、知名度の向上への取り組み」が20.8%と最多であった。次いで「4. 若者や高齢者などが活躍できる雇用の創出」が17.9%となっている。Uターン、起業・新産業誘致への回答も多く、羅臼町の知名度を活かした来訪者の増加と働く場の創出が重要と考えられている。

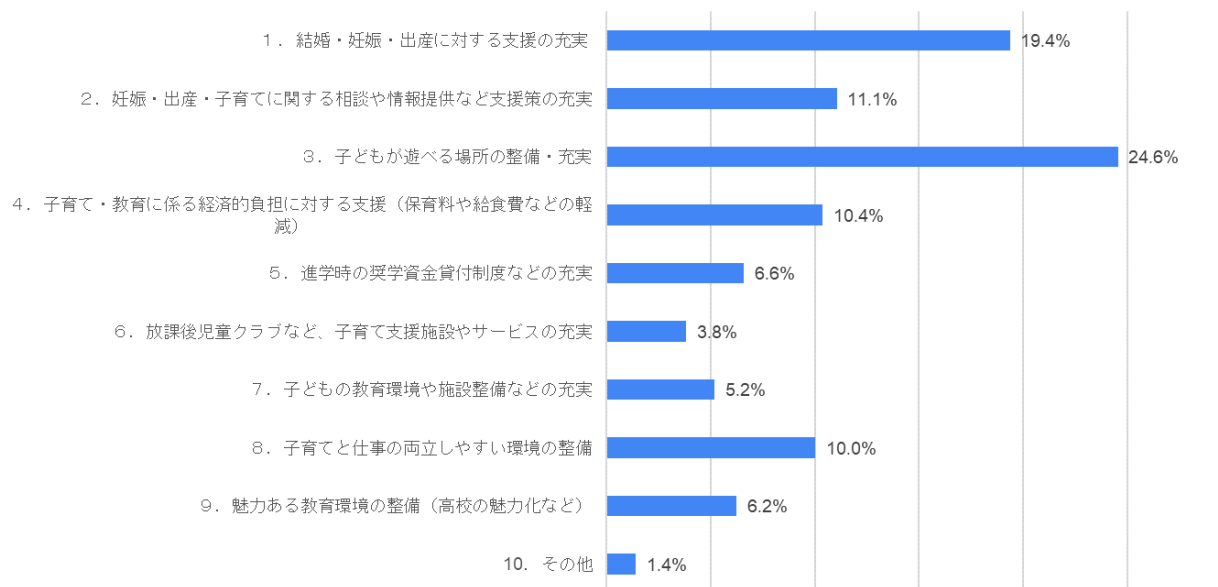
その他（0.7%）としては、「わからない」と回答したのが2件であった。



問20 羅臼町は毎年、出生数よりも死亡数が多い状況が続いていますが、この「自然減少」を食い止めるための取り組みを行うとき、どのような政策に力を入れるべきだと思いますか。3つまで選んで番号に○印を付けてください。

「3. 子どもが遊べる場所の整備・充実」が24.6%と突出して高かった。今までの各設問でも回答されている通り、子どもたちが集える場所や楽しめる場所の不足が影響しているものとする。

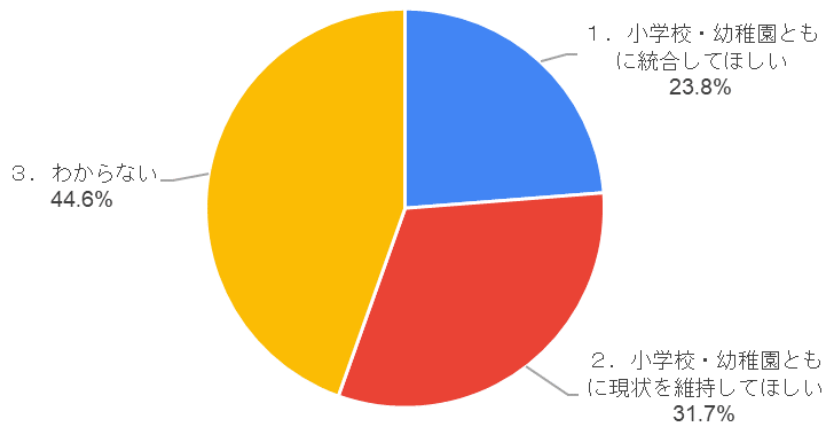
その他（14%）の意見としては、「わからない」が2件、「安全」が1件、「高齢者の方々にも目を向け、明るく楽しめるような取り組みの実施を対策として考えていくべきだと感じる」が1件であった。



■将来に向けた教育環境についてお伺いします。

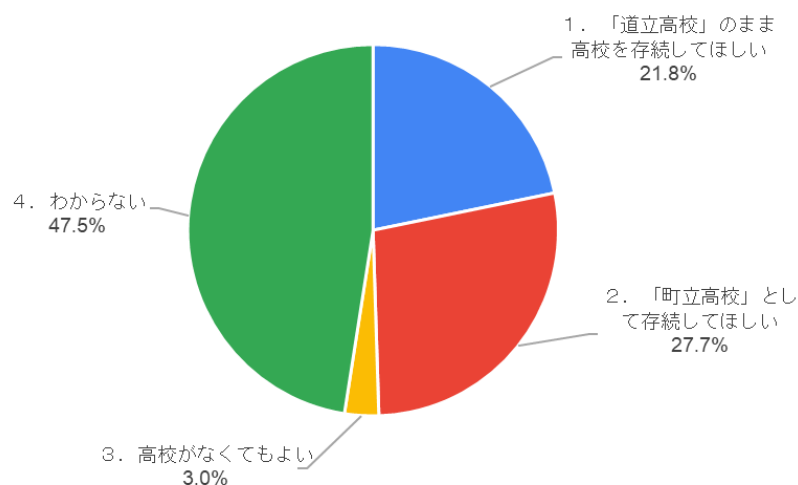
問21 今後、人口減少に伴い園児・児童数が減少し、複式学級になることが見込まれている将来の小学校と1クラス5名以内となる幼稚園の教育環境について、あなたのお考えにあてはまるものを1つだけ選んで番号に○印を付けてください。

幼稚園・小学校の統合については、「3. わからない」が44.6%と多く、次いで「2. 小学校・幼稚園とも現状を維持してほしい」が31.7%、「1. 小学校・幼稚園とも現状を維持してほしい」が23.8%であった。



問22 今後、人口減少に伴い生徒数が減少し、統廃合の対象となる可能性がある羅臼高校の存続について、あなたのお考えにあてはまるものを1つだけ選んで番号に○印を付けてください。(公立高等学校配置計画では、5月1日現在の第1学年の在籍者数が2年連続10人未満となった場合は、再編整備を進めます。)

羅臼高校の存続については、「4. わからない」が47.5%と多かく、次いで「2. 「町立高校」として存続してほしい」が27.7%、「1. 「道立高校」として存続してほしい」が21.8%であった。

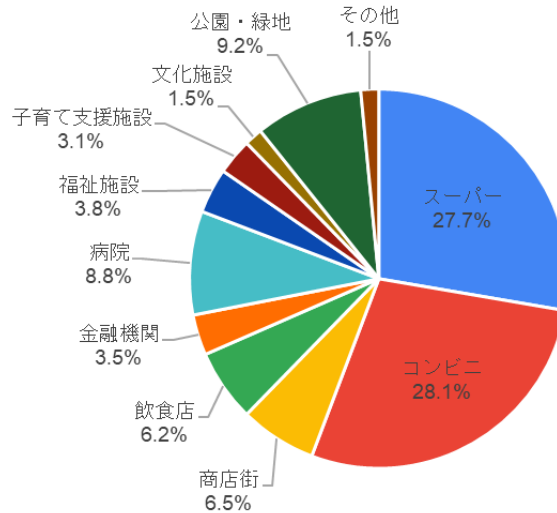


■将来に向けた生活環境についてお伺いします。

問23 今後の暮らしにおいて、お住まいの近くに欠かせないと思う施設を3つまで選んで番号に○印を付けてください。

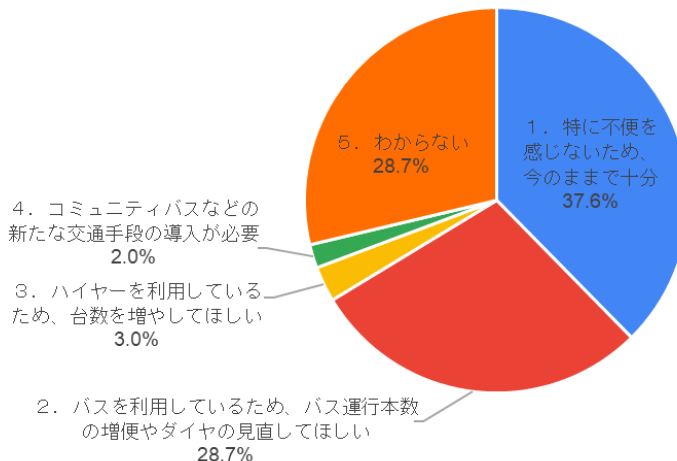
「コンビニ」が28.1%、「スーパー」が27.7%と圧倒的に多かった。「公園・緑地」もこれまでの設問と同じく9.2%と多くなっている。

その他（2%）の意見としては、「ゲームセンター」が1件、「アニメグッズ専門店」が2件、「町民体育館以外でスポーツ活動・練習ができる場所」が1件であった。



問24 羅臼町では現在、バスとハイヤーの運行により皆様の移動の足として役割を担っていますが、利用者の減少などが課題となっています。今後の公共交通のあり方についてあなたのお考えにあてはまるものを1つだけ選んで番号に○印を付けてください。

「1. 特に不便を感じないため、今のままで十分」が37.6%と多かった。問11での日用品等の買い物は自家用を活用していることから、交通手段としてはあまり不便を感じず、それが普通と認識しているのではないかと思われる。また、次に多かった「2. バスを利用しているため、バス運行本数の増便やダイヤを見直してほしい」の28.7%については、下校や部活動の帰り、終了時間を気にせずに利用できる移動手段として希望が多かったと思われる。

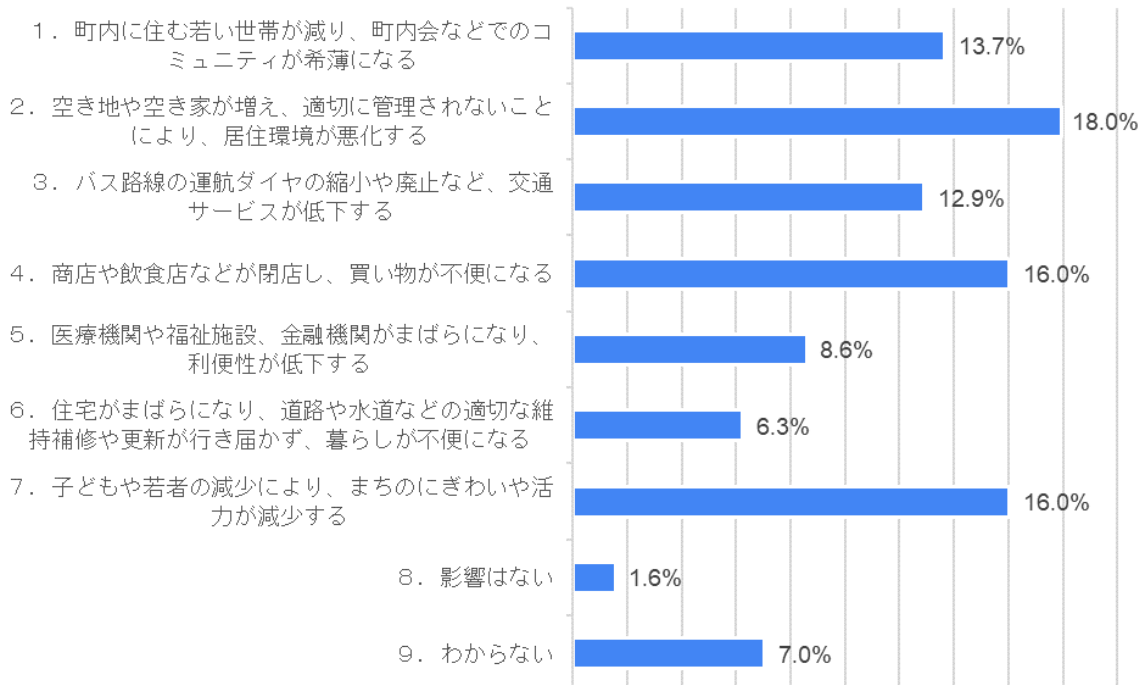




■将来のまちづくりについてお伺いします。

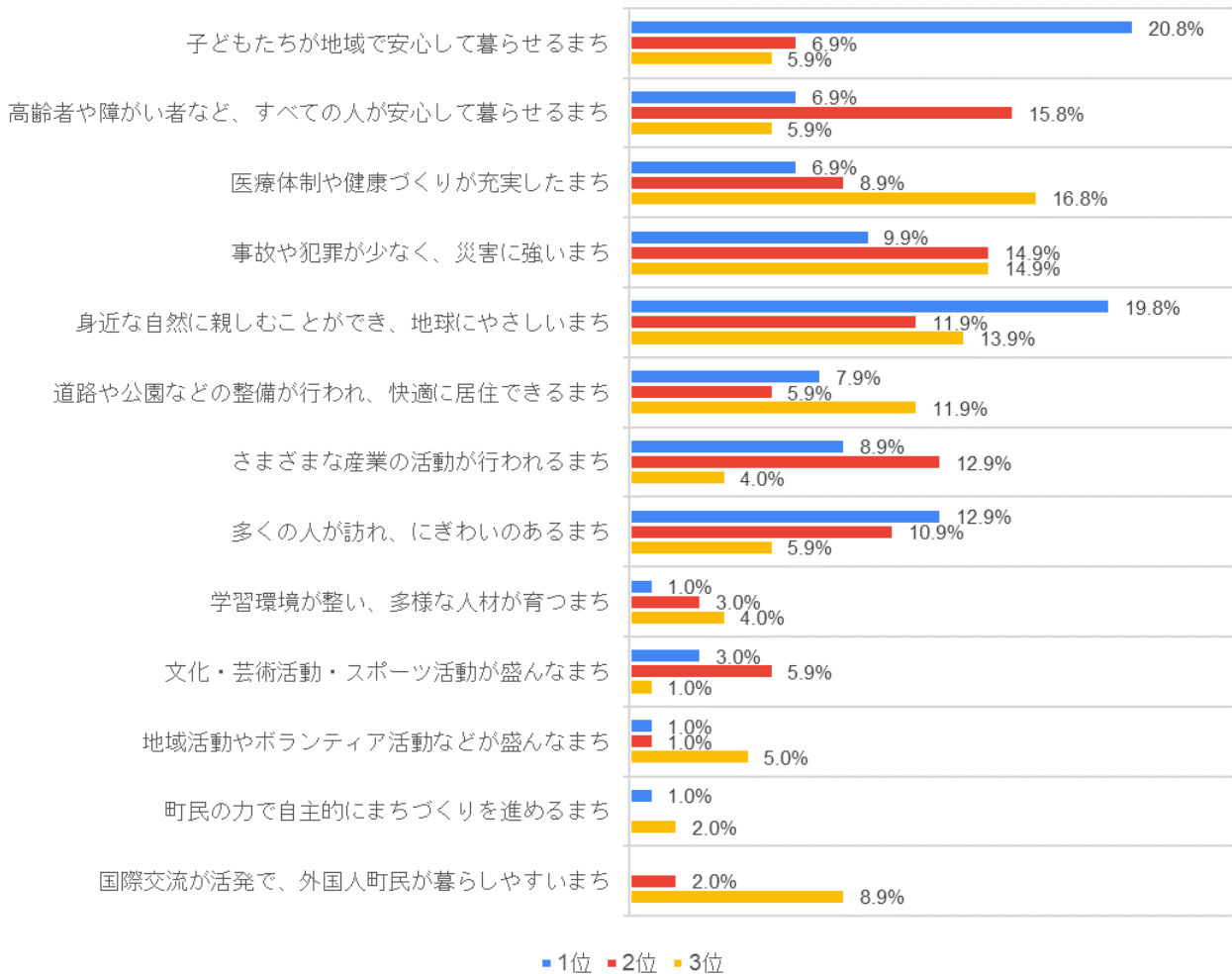
問25 今後、人口減少や少子高齢化が進むことで想定される影響についてお伺いします。あなたのお考えにあてはまるものを3つまで選んで番号に○印を付けてください。

突出した回答は無いものの、人口減少や少子高齢化が進むことで、様々なものが減少していく負のスパイラルを生徒らも予想していることが伺えた回答となった。



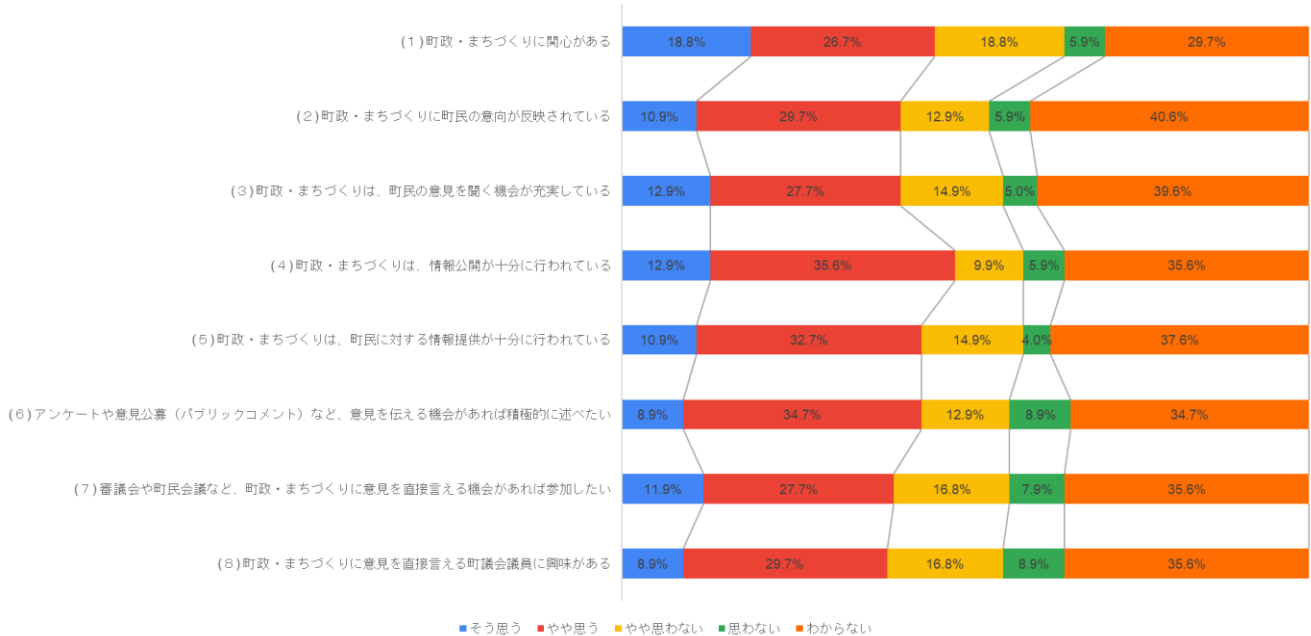
問26 あなたが望む将来の羅臼町のイメージとしてふさわしいと考えるものを1位から3位まで選んで一番右の枠の中に、順位（1・2・3）を書いてください。

1位で最も多かったのは「子どもたちが安心して暮らせるまち」20.8%で、次いで「身近な自然に親しむことができ、地球にやさしいまち」19.8%、「多くの人が訪れ、にぎわいのあるまち」12.9%であった。子どもたちが集える場所が欲しいと思っていることや自然が豊かな町を多くの観光客でにぎわう町を維持して欲しいことの表れと考えられる。



問27 あなたは、羅臼町のまちづくりや町民参加についてどのようにお考えですか。それぞれ1つずつ選んでアルファベットに○印を付けてください。

それぞれの項目で「わからない」が 30%~40%を占めた。生徒たちが直接的にまちづくりへ関わる機会が不足していることが要因と思われる。「(4) 調整・まちづくりは、情報公開が十分に行われている」について「やや思う」が 35.6%と高いのは、防災無線や広報誌、公式 SNS など、生徒たちが見聞きする機会が比較的多いことが影響していると思われる。



問28 最後に、新しい総合計画の策定にあたって、将来にわたって住み良い羅臼町を維持していくためのアイデアやご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

- ・日常生活に必要な Wi-Fi などの電波の強さを上げた方がいいと思う
- ・福祉環境や障害者がもっと充実できる町になってほしいです。今までコロナが治まっていなかった関係上ふれあいなどができなかつたですが、企画や、行事として取り上げることで接し方や企画の発案性なども学べるので小・中学生や高校生の中での高齢者や障害者への理解がもっと進んでいくと思います。
- ・遊ぶ場所ふやす